



2025年12月19日
東日本旅客鉄道株式会社
大宮支社

倒木・倒竹から列車の運行を守り お客さまに快適に列車をご利用いただくために

JR東日本では、強風や降雪等の自然災害や樹木等の衰弱により発生する倒木・倒竹から、列車の安全な走行を確保するため、線路沿いの樹木等の伐採に取り組んでいます。

鉄道用地外からの倒木・倒竹の被害も発生していることから、沿線の土地を所有する皆さまにおいても線路に近接した樹木等の適切な管理をお願いいたします。

1 倒木・倒竹によるトラブル

倒木・倒竹によるトラブルが発生すると、倒れた樹木等の撤去だけでなく、損傷した地上設備や車両の復旧作業を行う場合があります。運転再開まで大幅な時間がかかり、多くのお客さまや周辺住民の方々にご迷惑をおかけすることがあります。また、列車に乗車されているお客さまのお怪我にもつながる可能性があります。

これからの降雪の時期には、通常、列車の運行に影響しない場所の樹木や竹が雪の重みで垂れ下がり、列車と接触する事象が過去にも発生しています。



日光線倒木・倒竹発生状況



川越線倒木発生状況



【鉄道用地外からの倒木・倒竹によるトラブルの発生件数（大宮支社エリア）】（単位：件）

	2025年度	2024年度	2023年度	2022年度
東北本線	2	2	1	2
日光線	2	0	1	0
川越線	1	2	0	0
合計	5	4	2	2

※鉄道用地外から倒れた樹木等であることが確認できた件数となります。

2 線路に近接した樹木等の伐採

鉄道用地内の樹木等は調査のうえ計画的に伐採を行っています。これらの調査にて鉄道用地外から線路内に倒れる危険性のある樹木等を発見した場合は、土地を所有する皆さまによる対応等の協議を行っています。



伐採前



伐採後



重機による伐採

3 線路沿線（鉄道敷地外）の樹木等管理に関するお願い

駅への掲示物のほか、当社ホームページや、関係自治体への情報提供により注意喚起を行っております。

線路に近接する樹木や竹については、土地所有者の皆さまによる管理をお願いしています。万が一、倒木・倒竹により設備等や運行に損害が発生した場合、復旧費用をご負担いただく場合がありますので、あらかじめご理解ください。

なお、樹木等の管理をしていくなかで、以下の場合は当社へご連絡をお願いしています。

- ・ 線路のそばで樹木の伐採を行うとき
- ・ 線路内へ倒れそうな木や竹を発見したとき
- ・ 木の枝や倒れた木、竹が電線に触れているとき

お問い合わせ用ホームページはこちら ☞ [線路近接工事安全対策のお願い：JR 東日本](#)

☞ 下記の二次元コードからもアクセスできます。



引き続き、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

【別紙】 当社ホームページに掲載しているお知らせ

線路沿線の樹木を所有しているみなさまへ JR東日本から重要なお願い

線路内に木が倒れないように管理をお願いします

線路内に木が倒れると、列車にぶつかってお客さまがけが等をする恐れがあります。また、車両の損傷や列車の脱線、架線の切断による停電事故や信号トラブルが発生するなど、列車運行の大きな妨げとなります。

※倒木や倒竹により損害が発生した場合は、その費用についてご負担いただく場合があります。



2024年5月 吾妻線



2024年8月 水郡線



2024年9月 総武線

線路のそばで伐採を行う場合は、
JR東日本にご連絡をお願いします

線路のそばの木を切る際は、「線路近接工事」になります。

下記HPリンク先から、**管轄する本部・支社へお問合せください。**

お問い合わせ用ホームページはこちら [☞ 線路近接工事安全対策のお願い：JR東日本](#)

☞ 右記の二次元コードからもアクセスができます



緊急の場合は、JR東日本で伐採する場合があります。

ご理解・ご協力よろしく申し上げます。

